

環境に関する市民アンケート調査 報告書

令和4年1月

山口市

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、本市の環境政策の指針となる「山口市環境基本計画」に掲げた施策を総合的かつ計画的な推進及び、ごみ処理について基本的な事項を定める「山口市一般廃棄物処理基本計画」の中間見直しの実施にあたり、皆様が日頃感じておられる環境に対する思いや、市の環境行政に対する意見・要望を把握することで、今後の環境行政の運営に反映させることを目的に実施した。

2 調査の対象

調査の対象者は、令和3年8月1日現在の住民基本台帳をもとに、18歳以上の市民から無作為に抽出した約3,000人を対象に実施した。

3 調査方法

調査票は郵送配布とした。回答方法は、文書で回答し調査票を返送する方法と、ウェブで回答する方法の2通りから選ぶことができるようにした。なお、回答は宛名本人が記入することを原則としたが、本人が記入できない場合は、代筆可能とした。

4 調査期間

令和3年9月1日に発送し、令和3年10月8日到着分までを集計し、分析した。

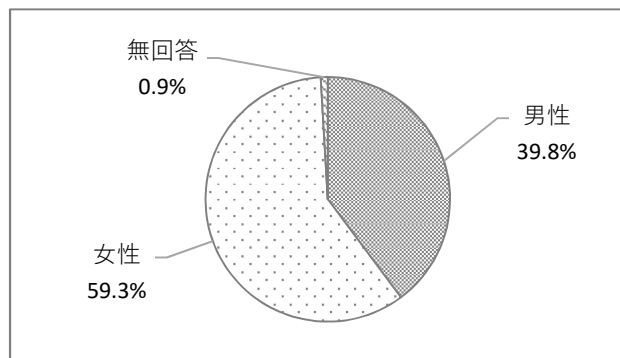
5 回収結果

発送数	3,000人
転出等による返却	7人
対象者数	2,993人
回収数	1,388人（文書で回答1,115人、ウェブで回答273人）
有効回収率	46.3%

Ⅱ 回答者の構成

1 性別

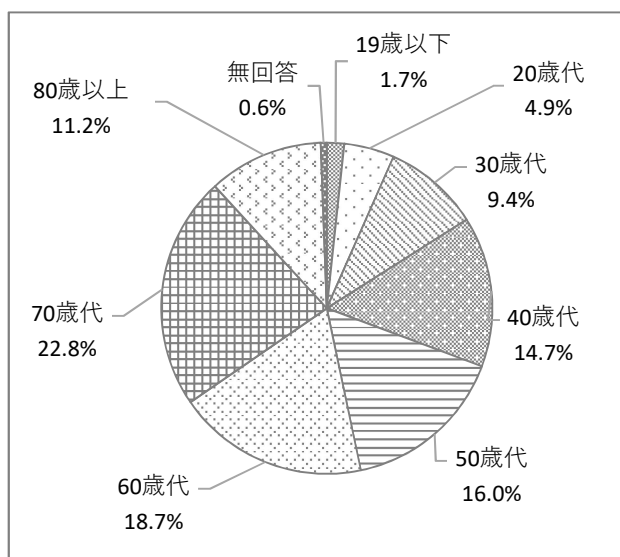
No.	カテゴリ	件数	%
1	男性	553	39.8%
2	女性	822	59.3%
3	無回答	13	0.9%
	計	1,388	100.0%



(N=1,388)

2 年齢別

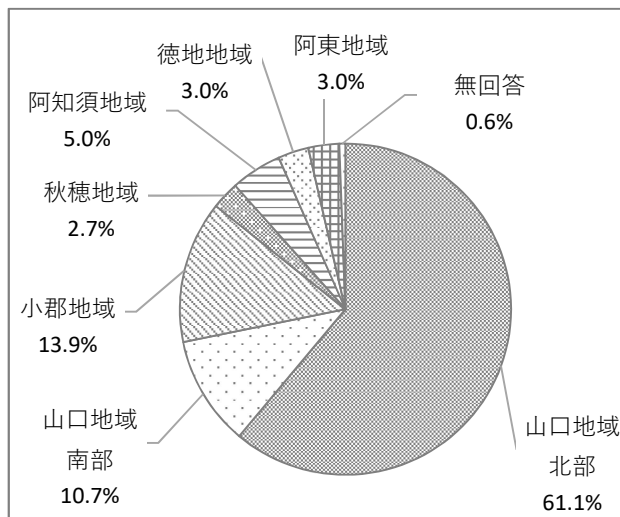
No.	カテゴリ	件数	%
1	19歳以下	24	1.7%
2	20歳代	68	4.9%
3	30歳代	131	9.4%
4	40歳代	204	14.7%
5	50歳代	222	16.0%
6	60歳代	259	18.7%
7	70歳代	316	22.8%
8	80歳以上	155	11.2%
9	無回答	9	0.6%
	計	1,388	100.0%



(N=1,388)

3 地域別

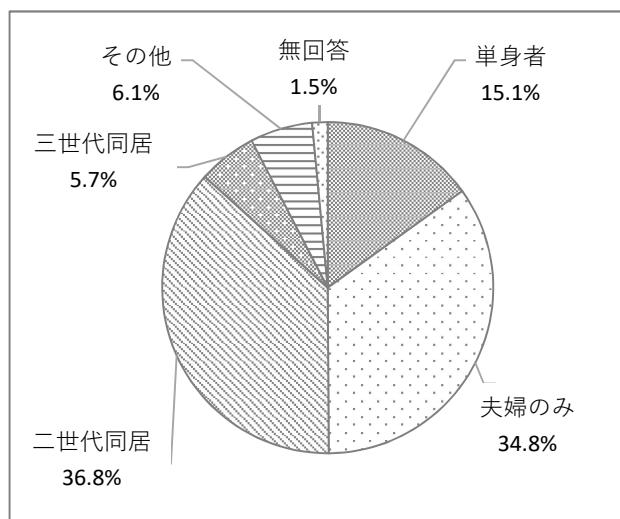
No.	カテゴリ	件数	%
1	山口地域北部	849	61.1%
2	山口地域南部	148	10.7%
3	小郡地域	193	13.9%
4	秋穂地域	38	2.7%
5	阿知須地域	69	5.0%
6	徳地地域	41	3.0%
7	阿東地域	41	3.0%
8	無回答	9	0.6%
	計	1,388	100.0%



(N=1,388)

4 家族構成

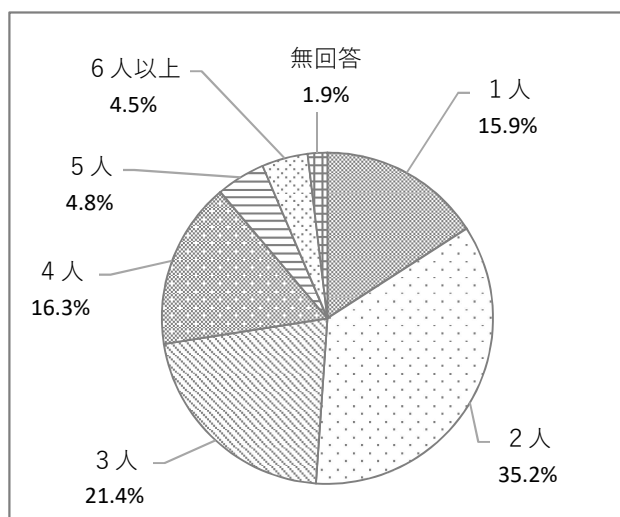
No.	カテゴリ	件数	%
1	単身者	209	15.1%
2	夫婦のみ	483	34.8%
3	二世世代同居	511	36.8%
4	三世世代同居	79	5.7%
5	その他	85	6.1%
6	無回答	21	1.5%
	計	1,388	100.0%



(N=1,388)

5 同居者の人数

No.	カテゴリ	件数	%
1	1人	220	15.9%
2	2人	489	35.2%
3	3人	297	21.4%
4	4人	226	16.3%
5	5人	67	4.8%
6	6人以上	62	4.5%
7	無回答	27	1.9%
	計	1,388	100.0%



(N=1,388)

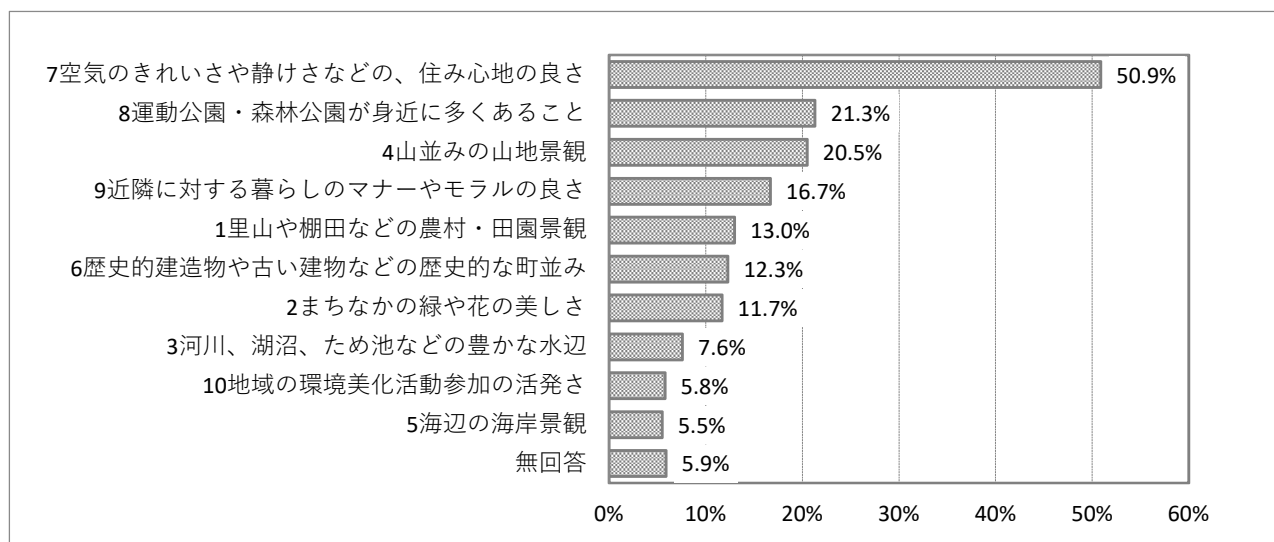
Ⅲ 調査結果

1 環境全般について

問1 あなたがお住まいの地域で素晴らしいと思うことや誇りに思うことは何ですか。

[〇は2つまで]

(N=1,388)

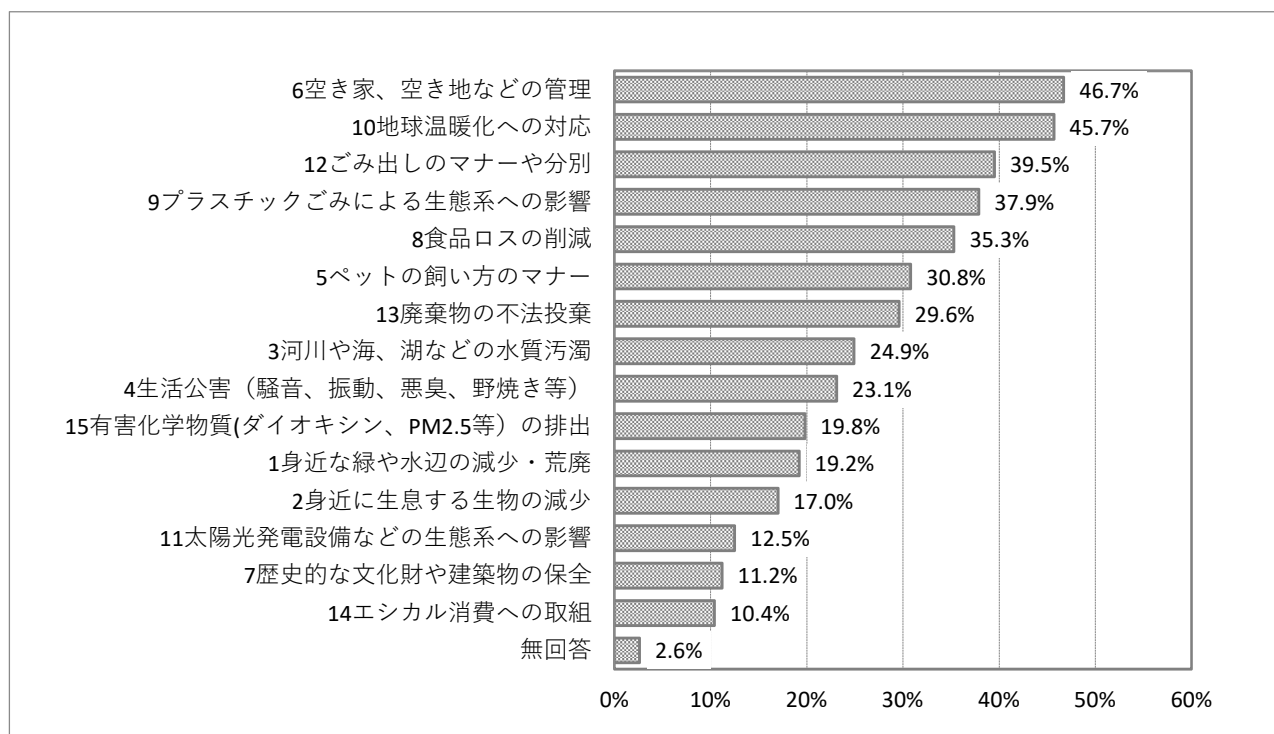


約半数の人が「空気のきれいさや静けさなどの、住み心地の良さ」が素晴らしいと回答している。

問2 あなたは、次の環境問題について、関心があるものに〇をつけてください。

[該当項目すべてに〇]

(N=1,388)

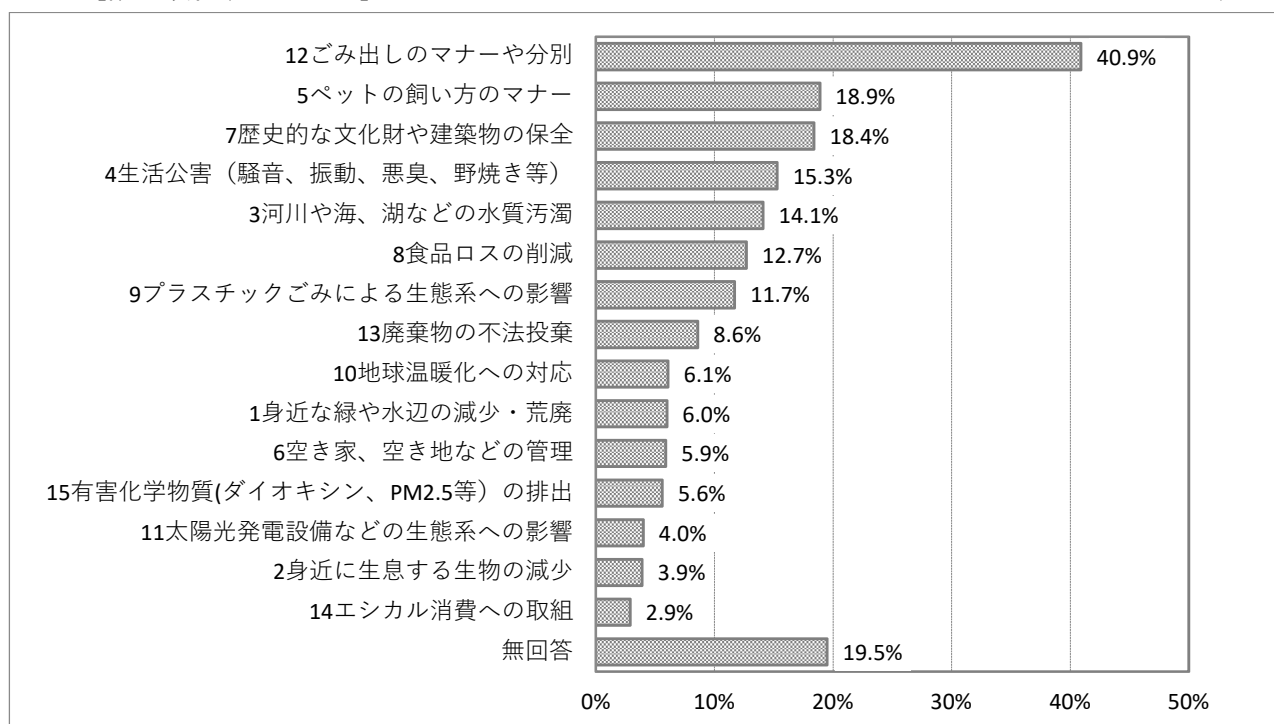


「空き家、空き地などの管理」が46.7%、「地球温暖化への対応」が45.7%と関心が高い。「エシカル消費への取組」が10.4%と関心が低い。

問3 あなたは、次の環境問題について、改善されていると思う場合は○をつけてください。

[該当項目すべてに○]

(N=1,388)



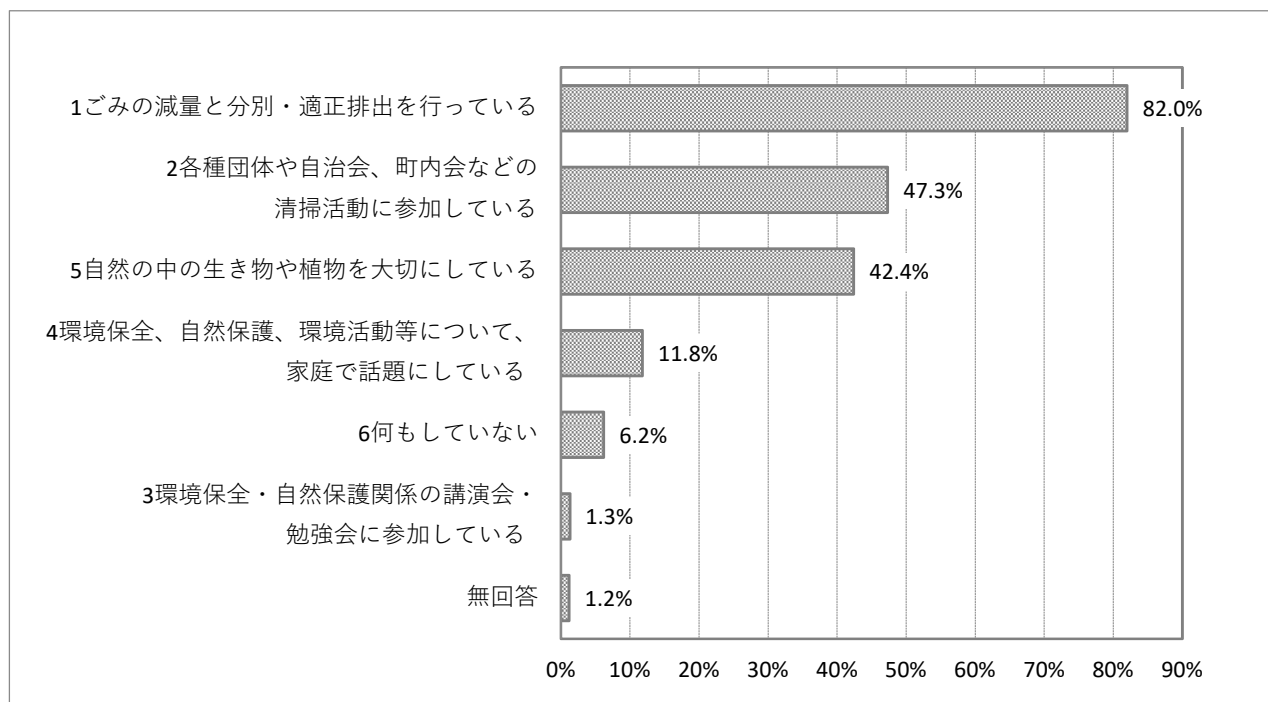
「ごみ出しのマナーや分別」と回答した人が40.9%と最も多く、ごみ出しのマナーや分別が改善されていることがわかる。

2 自然環境や生活環境について

問4 あなたは、何か環境に優しい行動をしていますか。

[該当項目すべてに○]

(N=1,388)



約8割の人が「ごみの減量と分別・適正排出を行っている」と回答しており、ごみに対する意識が高いことがわかる。

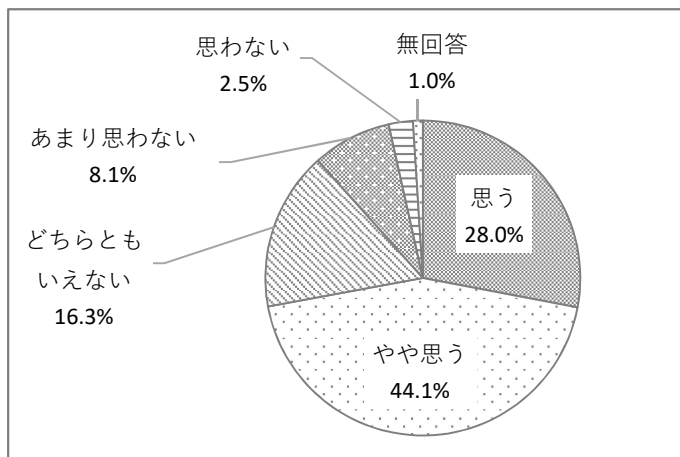
(N=1,388)

問5

あなたのお住まいの周辺は、空気や河川等の水辺がきれいだと思いますか。

[どれか1つに○]

「思う」が28.0%、「やや思う」が44.1%で、約7割の人が空気や河川等の水辺がきれいだと思っていることがわかる。

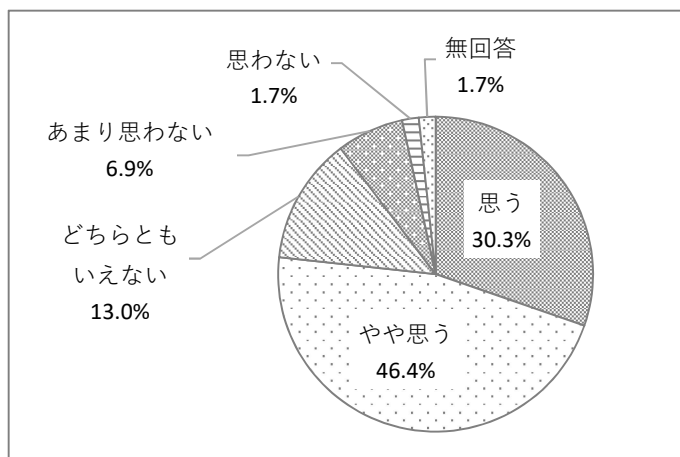


(N=1,388)

問6

あなたのお住まいの周辺は、清潔で衛生的な生活ができる環境になっていると思いますか。[どれか1つに○]

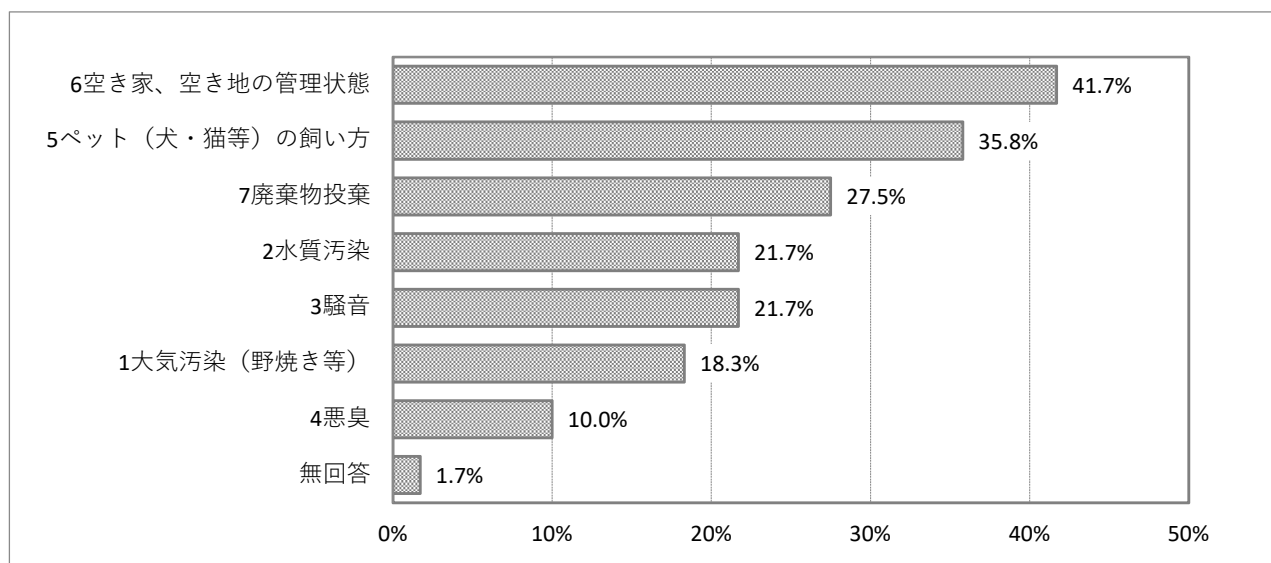
「思う」が30.3%、「やや思う」が46.4%で、約8割の人が清潔で衛生的な生活ができる環境だと答えている。



問7 問6で「あまり思わない」、「思わない」とお答えの方にお聞きします。何が問題ですか。

[該当項目すべてに○]

(N=120)

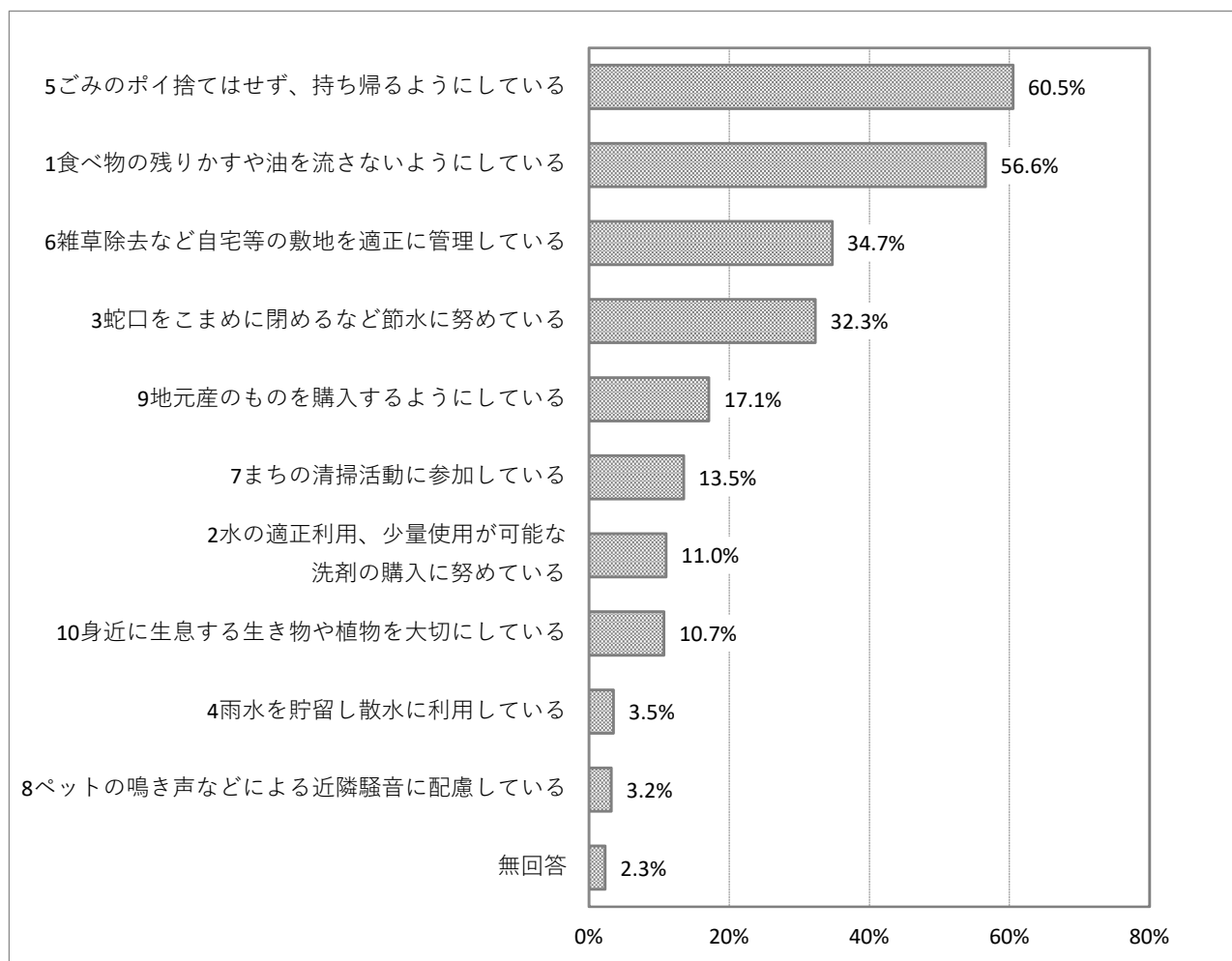


「空き家、空き地の管理状態」が41.7%と最も多く、管理されていない空き家、空き地が生活環境の悪化に影響していると感じている人が多い。

問8 以下の生活環境に関する各取組について、あなたの取組状況をお答えください。

[○は2つまで]

(N= 1,388)



「ごみのポイ捨てはせず、持ち帰るようにしている」が 60.5%、「食べ物の残りがすや油を流さないようにしている」が 56.6%で、ごみや排水への意識が高いことがわかる。

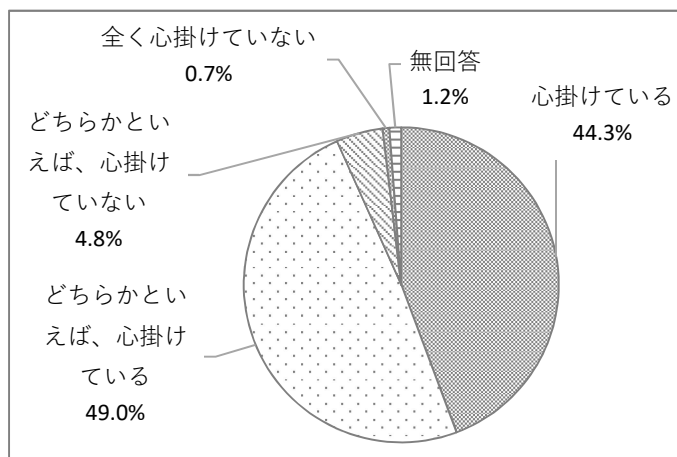
3 資源の有効活用と環境負荷について

(N= 1,388)

問9

日本では、年間約612万トンの食べ物が捨てられています。これは、1人1日当たりお茶碗1杯分の御飯の量になり、これらの食品ロスを削減しようという取組が進められています。あなたは、食品ロスの削減を心掛けていますか。 [どれか1つに○]

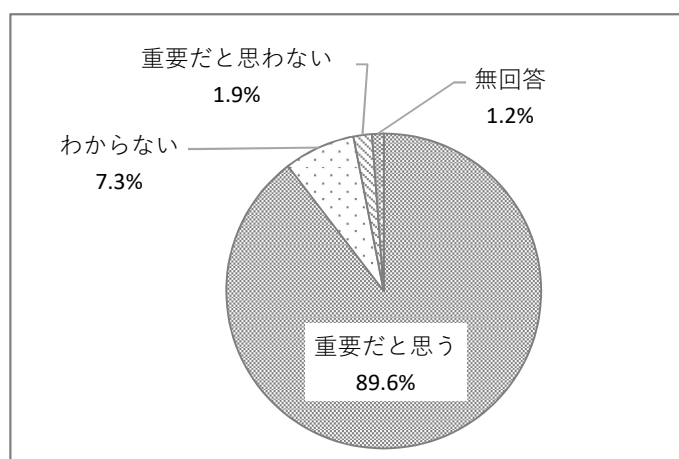
「心掛けている」が 44.3%、「どちらかといえば、心掛けている」が 49.0%で、約9割の人が食品ロスの削減を心掛けている。



(N= 1,388)

問 10

今、海の生き物など生態系への悪影響や大量のごみ処理の問題などを理由として、脱プラスチック製品やレジ袋の有料化など、使い捨てプラスチックを減らす取組が進められています。あなたは、使い捨てプラスチックによる環境への影響は、重要な問題だと思いますか。
[どれか1つに○]

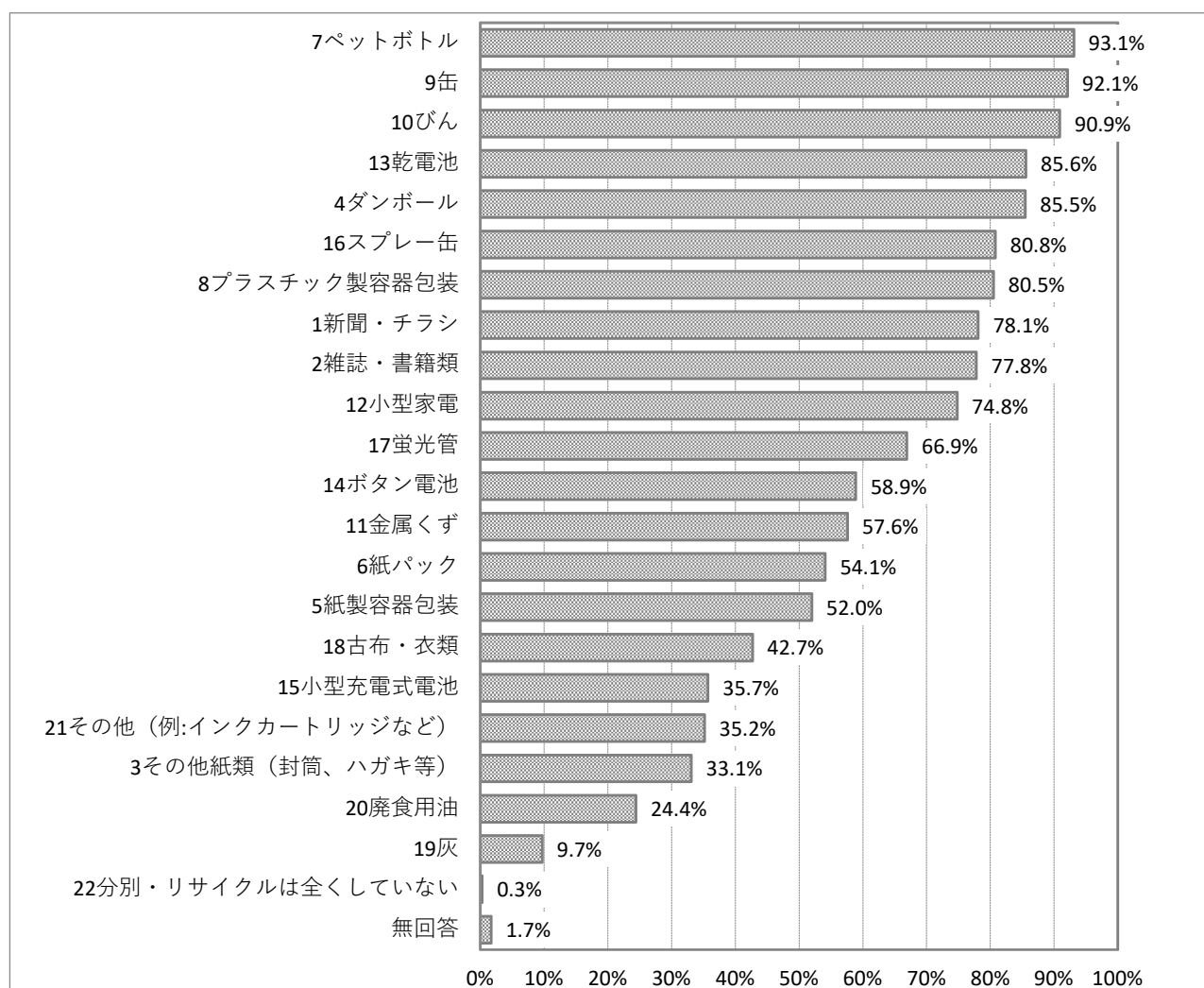


4 ごみの分別・リサイクルについて

問 11 あなたの御家庭でごみの分別・リサイクルをされている品目はどれですか。

[該当項目すべてに○]

(N=1,388)

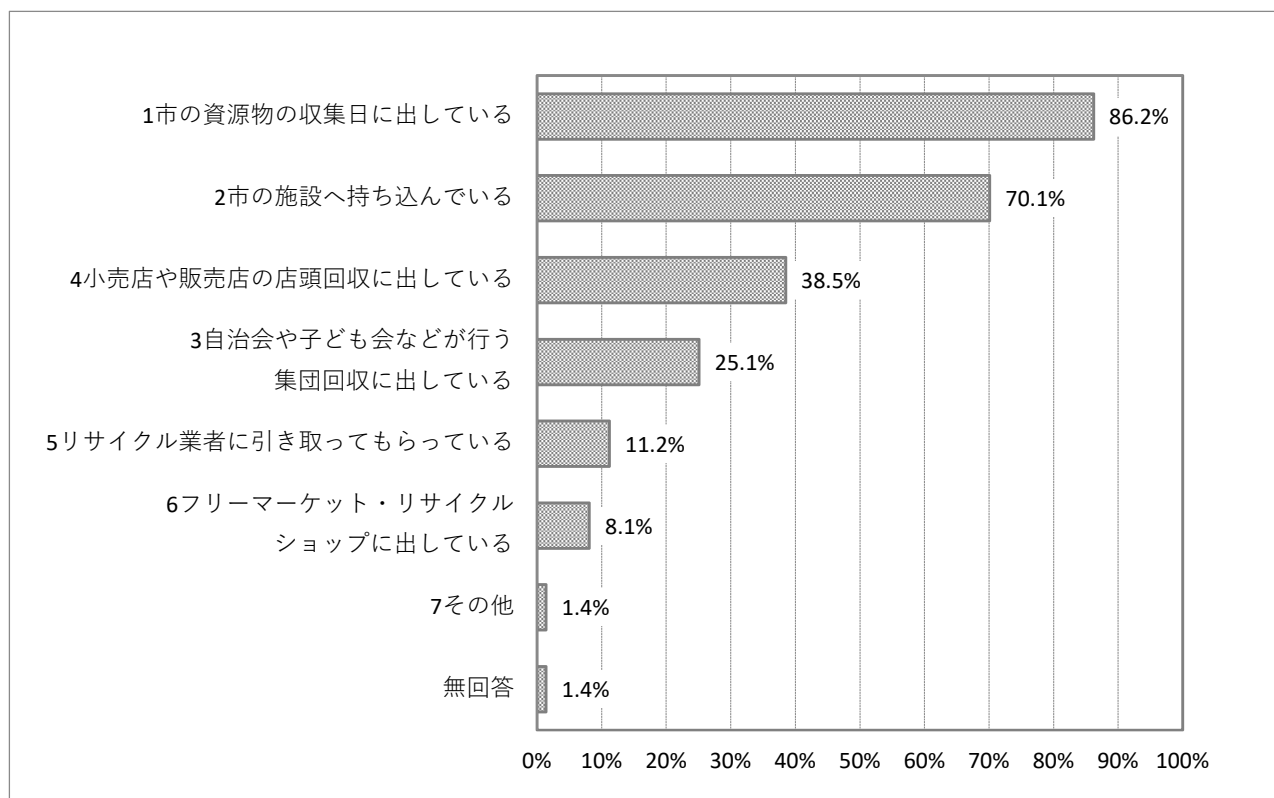


「ペットボトル」が93.1%、「缶」が92.1%、「びん」が90.9%と、9割の人が分別・リサイクルしていることがわかる。一方、「廃食用油」が24.4%、「その他紙類（封筒、ハガキ等）」が33.1%と、分別・リサイクルの意識が低いことがわかる。

問 1 2 どのような方法で分別・リサイクルをされていますか。

[該当項目すべてに○]

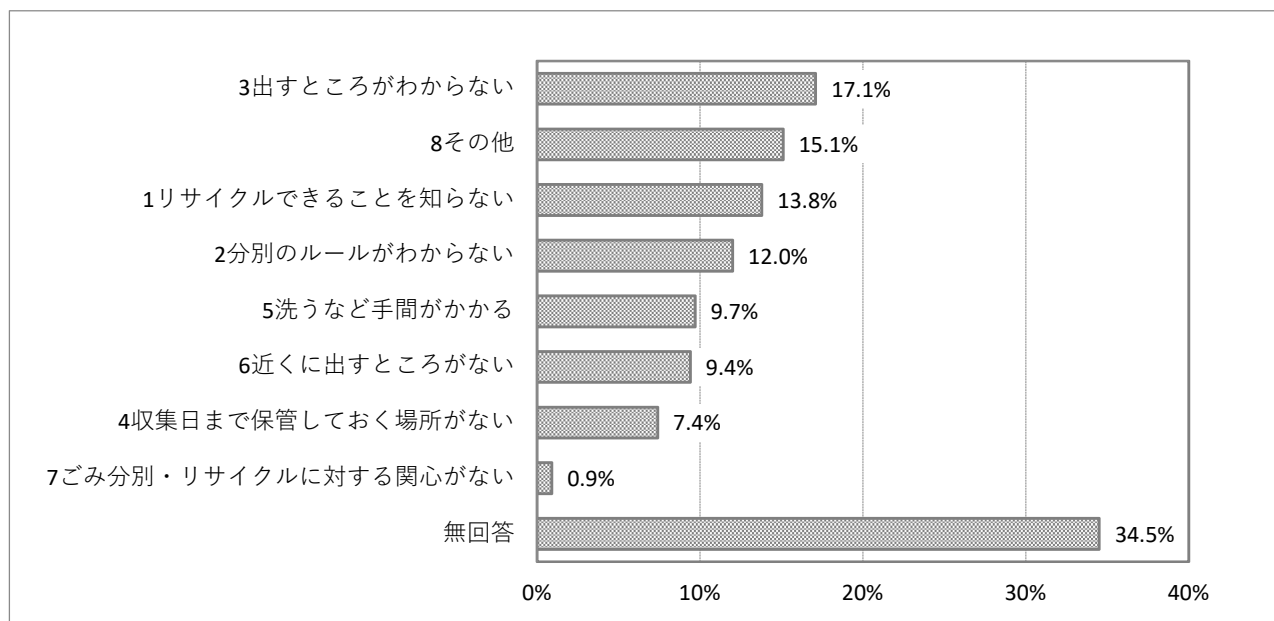
(N=1,388)



「市の資源物の収集日に出している」が86.2%、「市の施設へ持ち込んでいる」が70.1%で、収集日の活用と市の施設への持ち込みを併用している人が多いことがわかる。

問 1 3 問 1 1 でごみの分別・リサイクルをされていないものについてお聞きます。されていない主な理由は何ですか。 [○は2つまで]

(N=1,388)

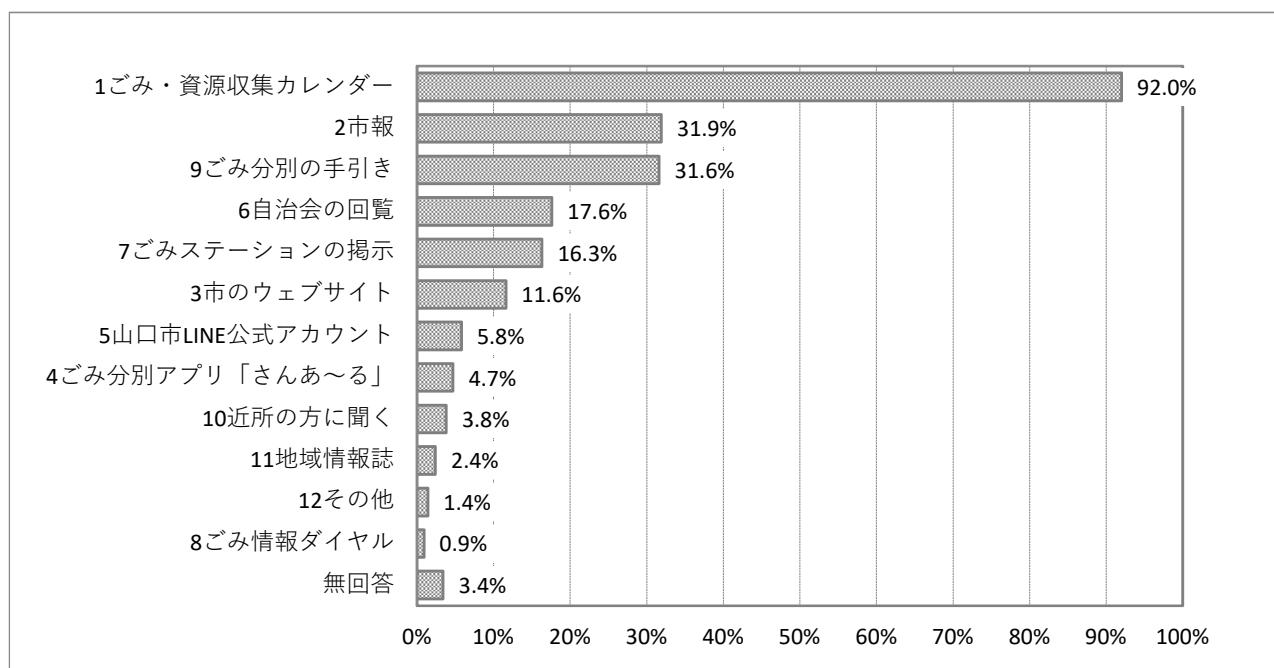


「出すところがない」が17.1%、「リサイクルできることを知らない」が13.8%、「分別のルールがわからない」が12.0%で、廃棄場所や捨て方が理解されていないことがわかる。「その他」では、「該当するゴミが出ない（発生しない）」「灰は畑にまく」という意見が多かった。

問 1 4 ごみ分別やりサイクルに関する情報はどこで得られますか。

[該当項目すべてに○]

(N=1,388)

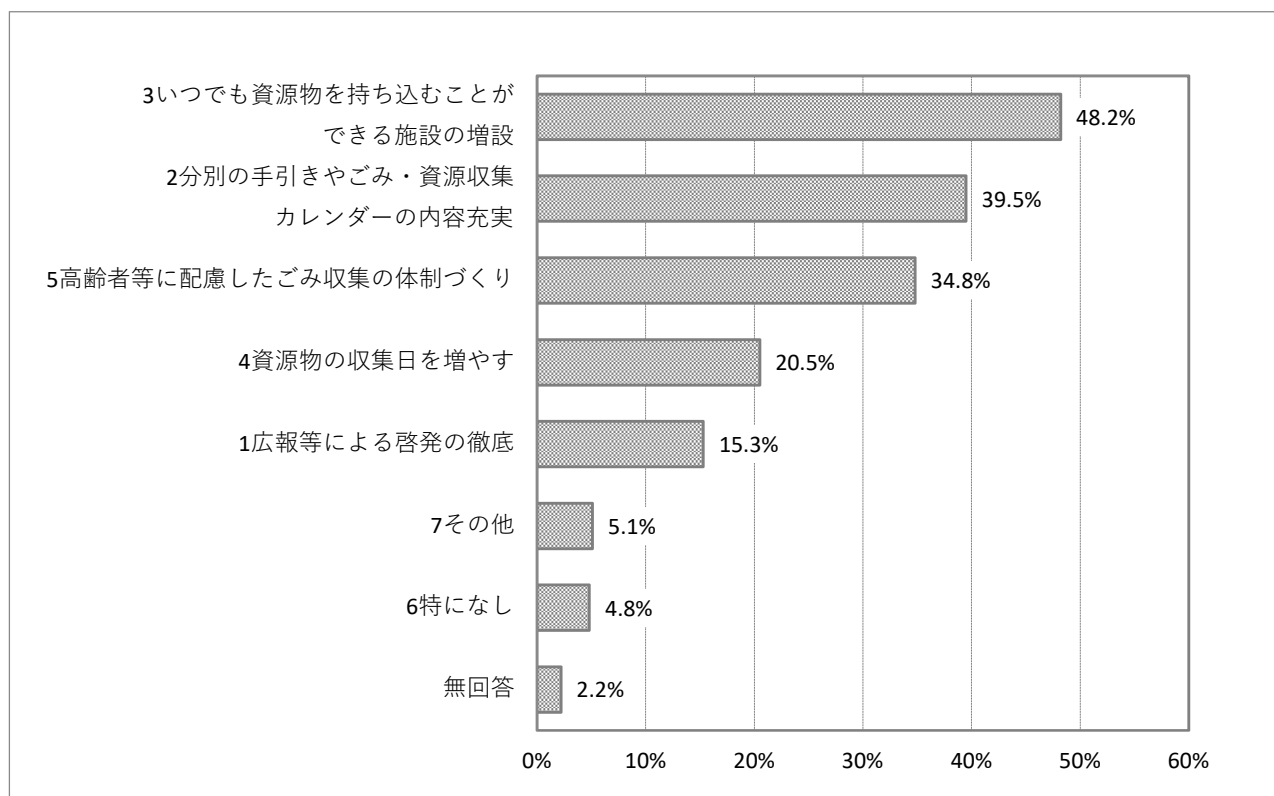


「ごみ・資源収集カレンダー」が 92.0%と最も多く、カレンダーが活用されていることがわかる。「その他」では、市や交流センターに聞くという意見が多く見られた。

問 1 5 ごみ分別やりサイクルを進めるため、市は何を実施すべきと思いますか。

[○は2つまで]

(N=1,388)



「いつでも資源物を持ち込むことができる施設の増設」が 48.2%と最も多かった。「その他」では、「分別の徹底や管理」「リサイクルへのポイント還元」といった意見が見られた。

5 生ごみの削減について

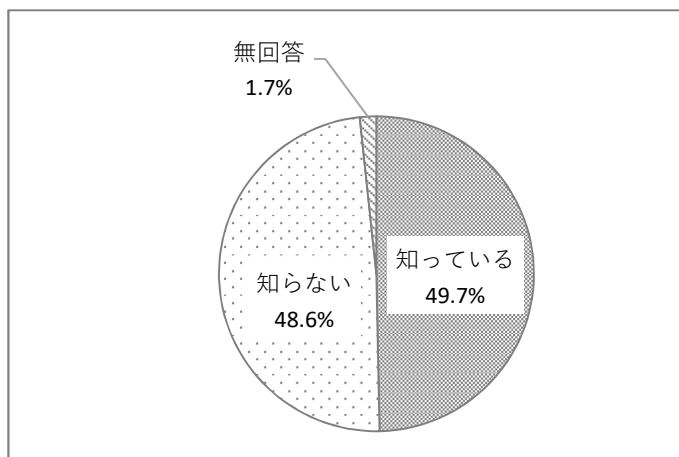
(N= 1,388)

問 1 6

生ごみの削減を目的に電動生ごみ処理機やコンポストの購入費を補助する制度を設けています。この制度を知っていますか。

[どちらかに○]

「知っている」が49.7%、「知らない」が48.6%で、それぞれ半数だった。補助制度が半数の人に知られていることがわかる。



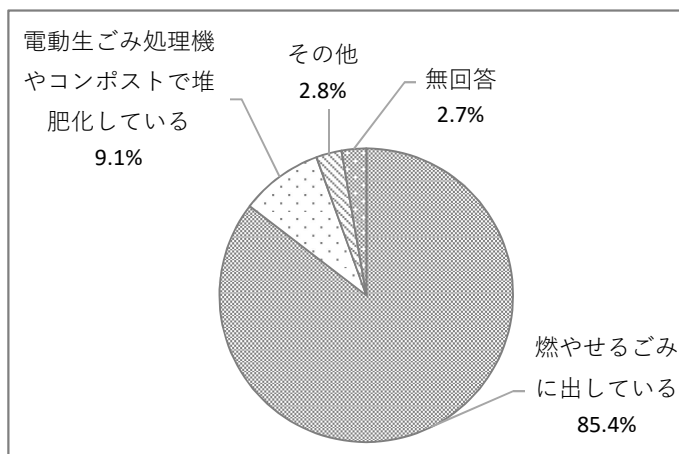
(N= 1,388)

問 1 7

あなたの御家庭では、生ごみをどのように処理されていますか。

[どれか1つに○]

約8割が「燃やせるごみに出している」と答えている。「その他」では、「畑に埋める」という意見が多く見られた。



(N= 1,224)

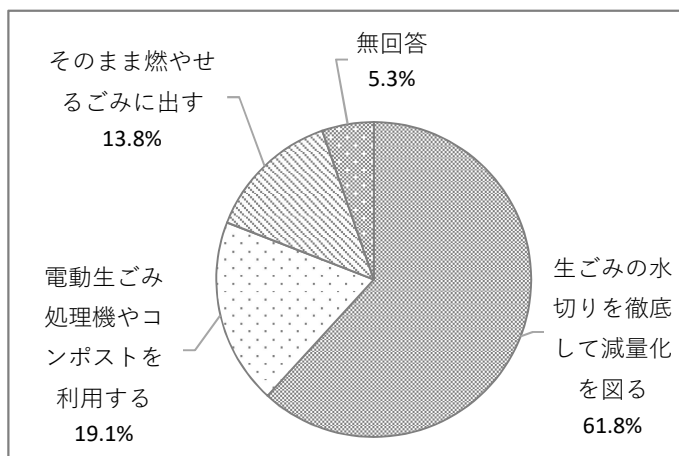
問 1 8

問17で「燃やせるごみに出している」、「その他」と回答された方にお聞きします。

今後、生ごみを削減するためには、どのように処理するのいいと思いますか。

[どれか1つに○]

「生ごみの水切りを徹底して減量化を図る」が61.8%と最も多く、「電動生ごみ処理機やコンポストを利用する」は19.1%にとどまった。



6 燃やせないごみについて

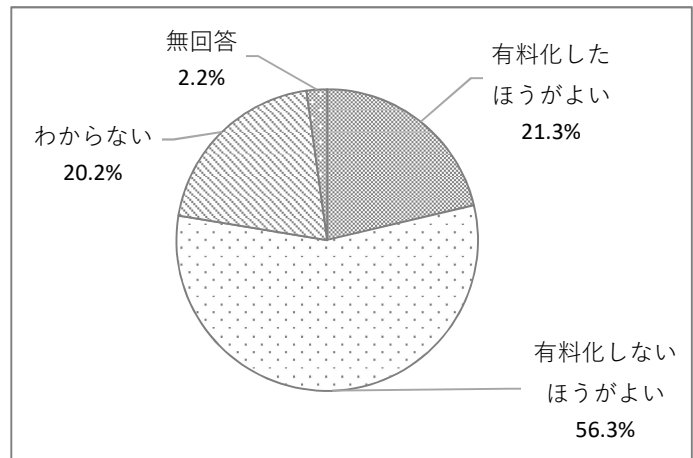
(N= 1,388)

問 19

ごみ減量化と排出者の適正な費用負担のため
「燃やせないごみの有料化」について、どのよう
に思いますか。

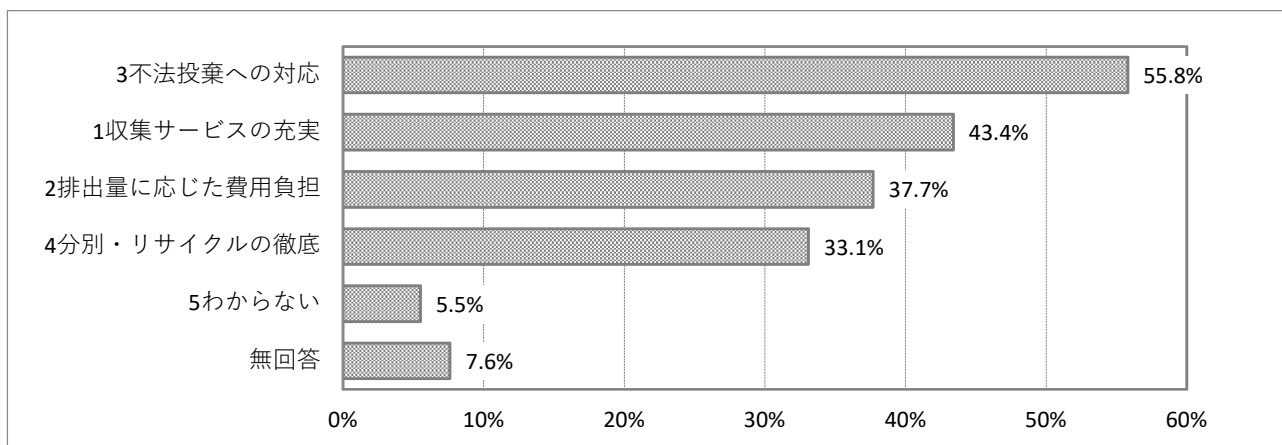
[どれか1つに○]

燃やせないごみの有料化について、約半数が
「有料化しないほうがよい」と回答。「有料化し
たほうがよい」は2割にとどまった。



問 20 「燃やせないごみの有料化」をした場合、どのような点に配慮しなければならないと思いま
すか。[該当項目すべてに○]

(N= 1,388)

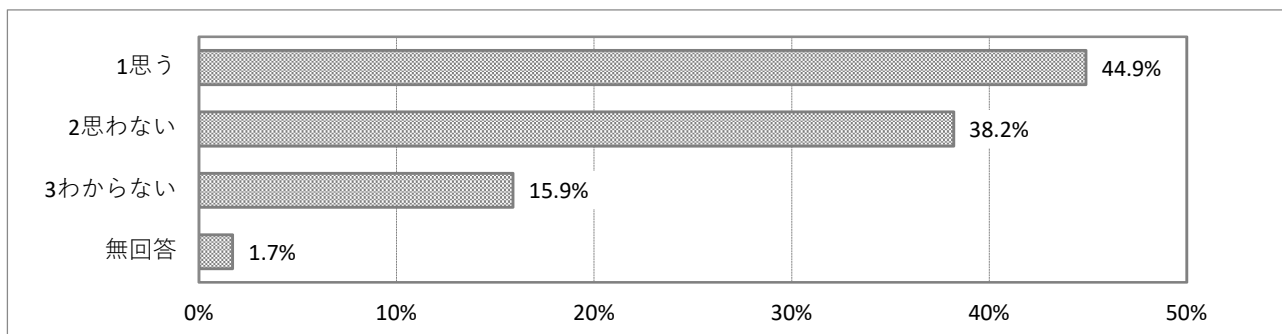


「不法投棄への対応」が55.8%と最も多く、有料化によって不法投棄の増加を懸念する人が多いことが
わかる。

問 21 「燃やせないごみ」について、指定収集袋があったら便利と思いますか。

[該当項目すべてに○]

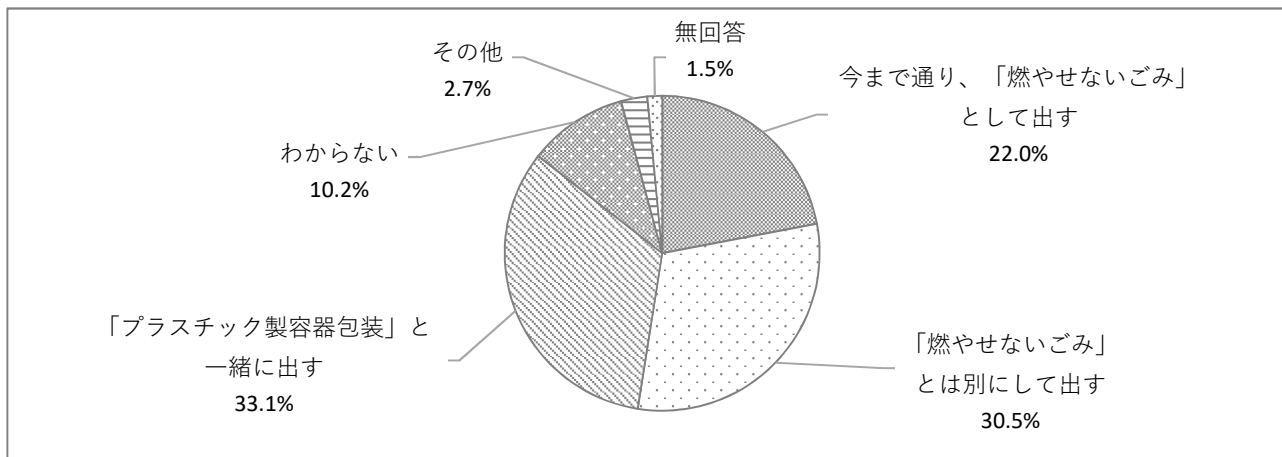
(N= 1,388)



「思う」が44.9%、「思わない」が38.2%と意見が分かれているが、指定収集袋があったほうが便利と
思う人の方が、若干多い。

7 プラスチックごみの分別について

問22 硬いプラスチック製品をリサイクルするためには、どのように分別すればよいと思いますか。
[どれか1つに○] (N= 1,388)



「プラスチック製容器包装」と一緒に出す」が33.1%と最も多いが、「燃やせないごみ」として出す」「燃やせないごみ」とは別に出す」と回答した人も多く、意見が分かれた。「その他」では、「硬いプラスチック製品の収集日を設ける」「手元の製品が硬いプラスチックか分からない」という意見が多い。

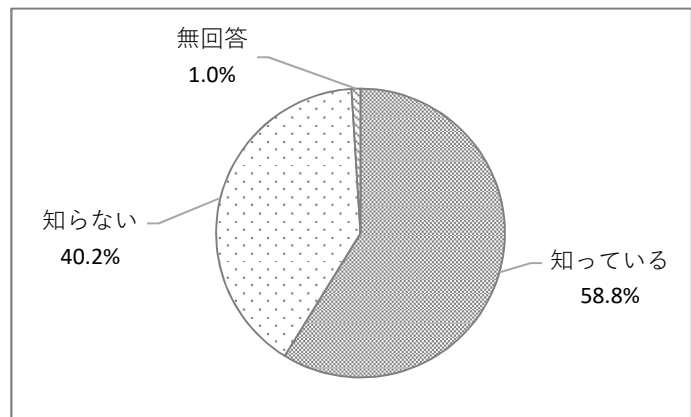
8 地球温暖化対策について

(N= 1,388)

問23

あなたは、改正地球温暖化対策推進法により、我が国が温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロ、いわゆるカーボンニュートラルを目指すとともに、政府が2030年度に2013年度比で46%削減するという、新たな目標を掲げていることを知っていますか。

[どちらかに○]

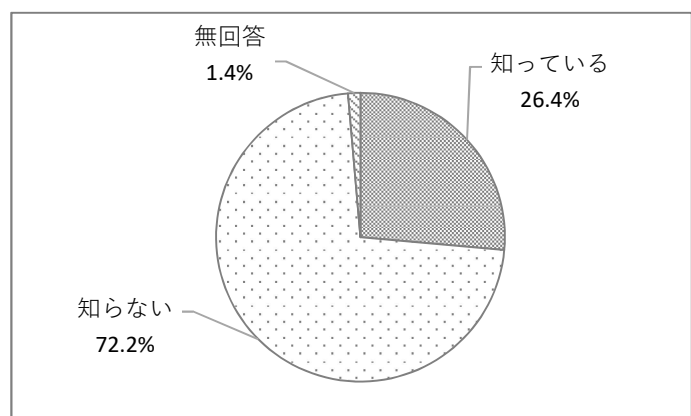


(N= 1,388)

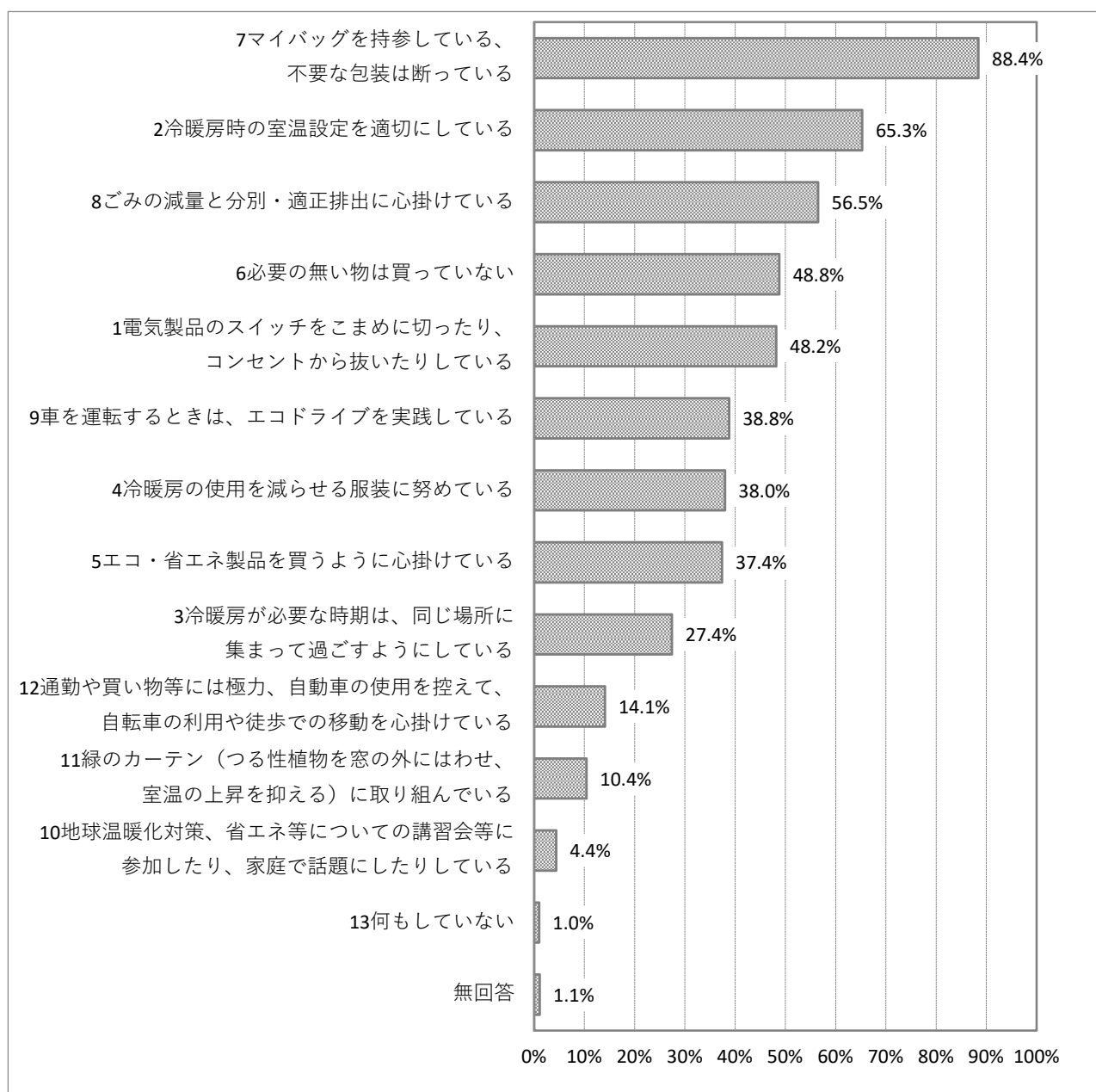
問24

あなたは、地球温暖化対策の推進を図る国民運動「COOL CHOICE（賢い選択）」を知っていますか。

[どちらかに○]



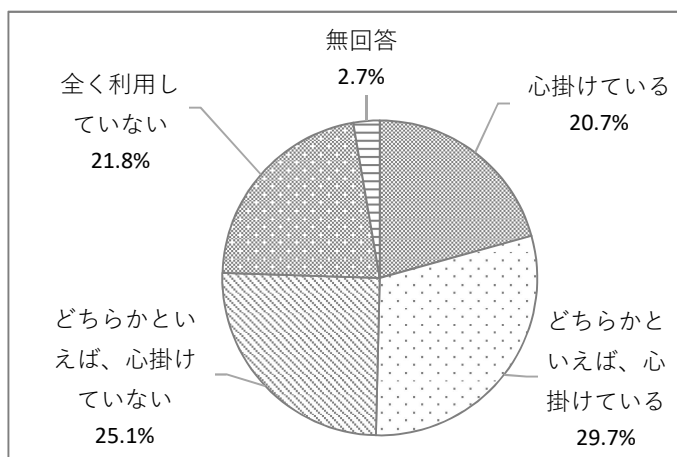
問 2 5 今、世界中で地球温暖化対策のために様々な取組を進められています。あなたは、何か地球温暖化対策をしていますか。〔該当項目すべてに○〕 (N= 1,388)



(N= 1,388)

問 2 6

山口市は、世帯当たりのガソリン購入量が多いという統計結果が公表されています。そのため、市では公共交通機関や自転車などを利用する「スマートムーブ」の取組に力を入れています。あなたは、近距離移動には自転車の利用や徒歩での移動を心掛けていますか。〔どれか1つに○〕

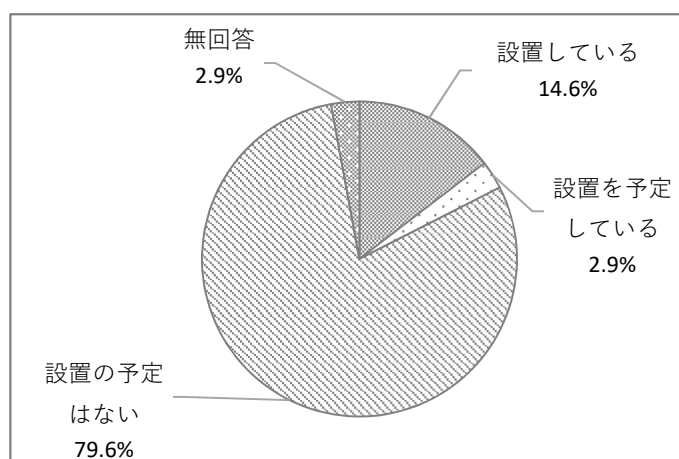


(N= 1,388)

問 2 7

再生可能エネルギー利用設備の設置を推進するため、県や商工会議所等で助成金制度を設けています。あなたの家庭で、再生可能エネルギーの設備を設置または設置を予定していますか。

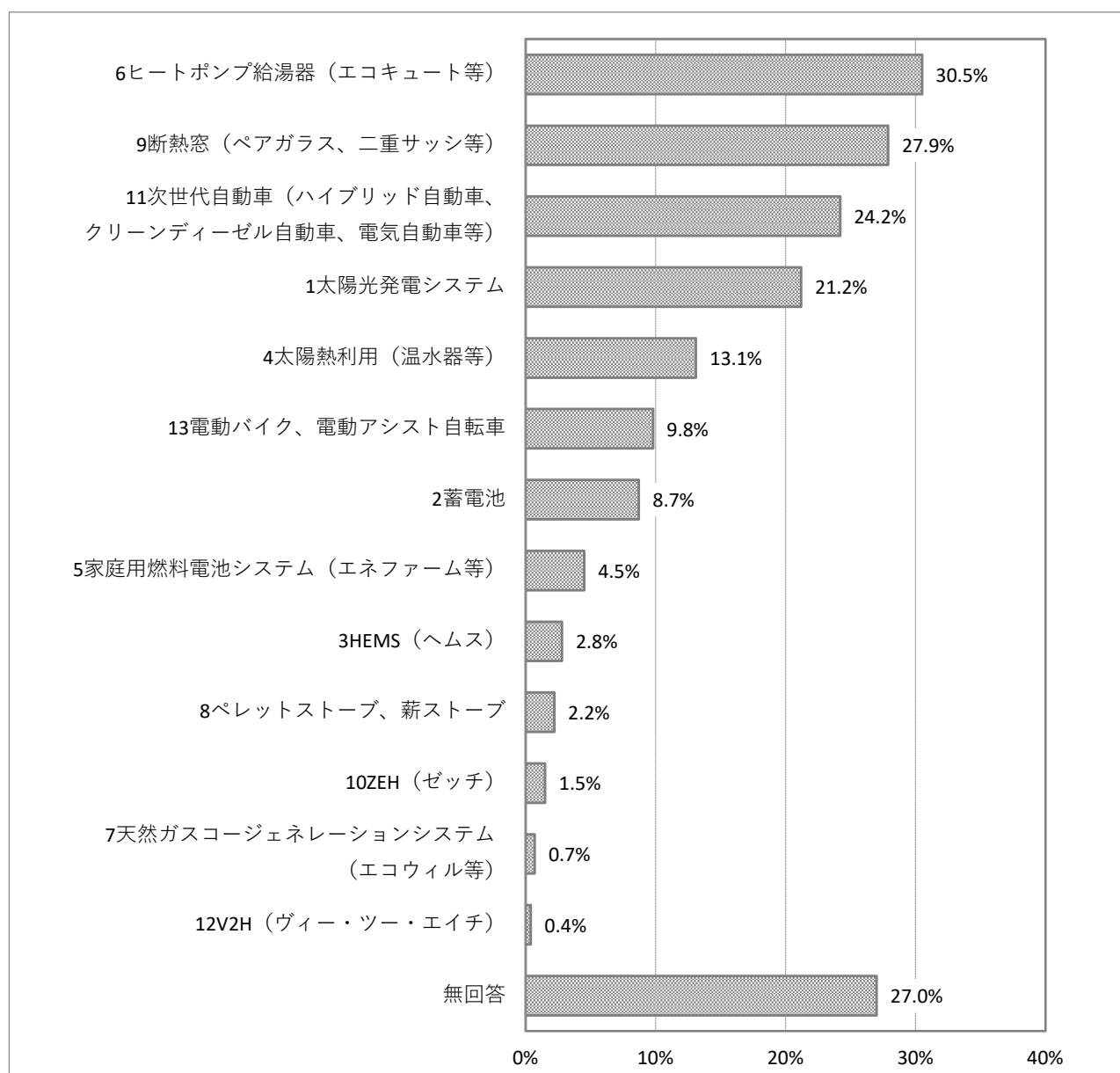
[どれか1つに○]



問 2 8 あなたの御家庭で、具体的にどのような再生可能エネルギーを用いた設備や省エネルギーにつながる設備を導入されていますか、もしくは導入したいと思いますか。

[該当項目すべてに○]

(N= 1,388)

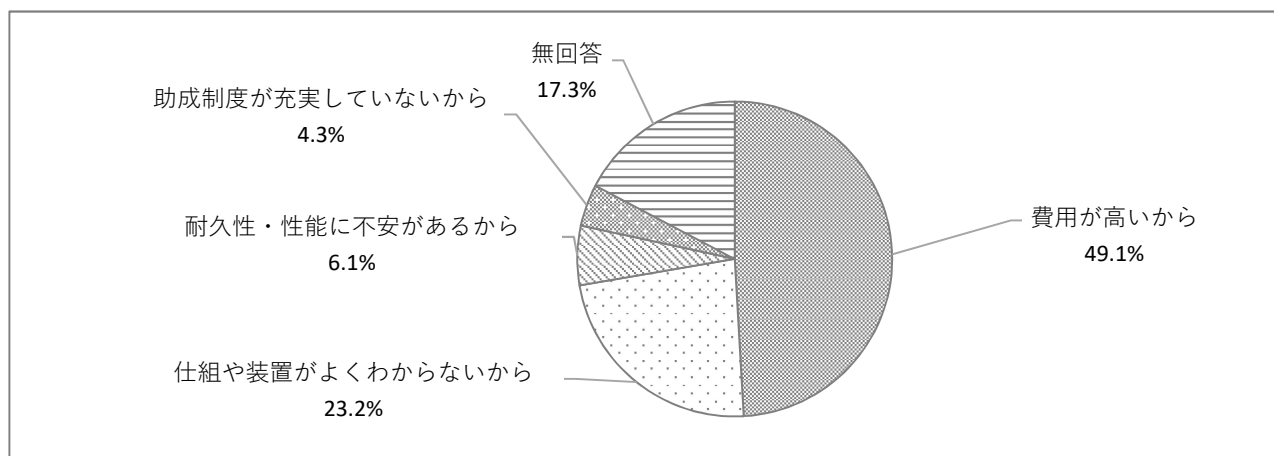


「ヒートポンプ給湯器（エコキュート等）」（30.5％）や「断熱窓（ペアガラス、二重サッシ等）」（27.9％）、
「次世代自動車（ハイブリッド自動車、クリーンディーゼル自動車、電気自動車等）」（24.2％）は導入
が進んでいる。

問 2 9 問 2 8 で○を付けてない方にお伺いします。どのような理由で導入できないのですか。

[どれか 1 つに○]

(N= 375)



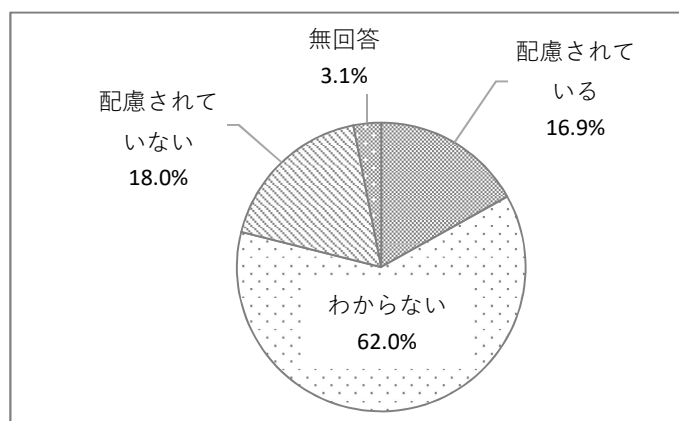
「費用が高いから」が 49.1%と最も多く、費用面が導入に影響していることがわかる。「仕組や装置がよくわからない」は 23.2%で、理解されていない設備があることがわかる。

(N= 1, 388)

問 3 0

市内では、徐々に太陽光発電設備（ソーラーパネル）の設置が増えてきています。その中で、あなたのお住まい周辺の太陽光発電設備等は、周囲の自然や景観、住環境に配慮されていると思いますか。

[どれか 1 つに○]

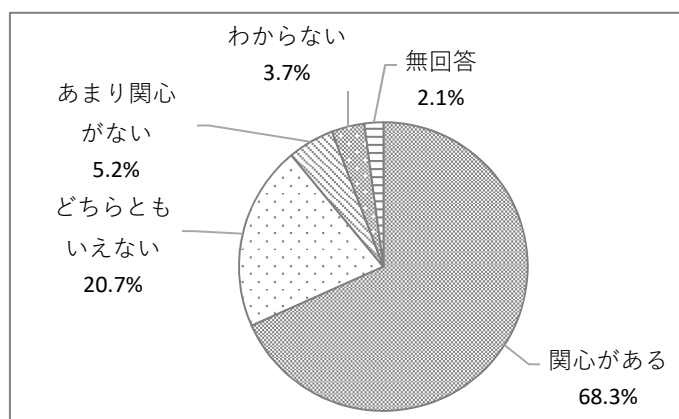


(N= 1, 388)

問 3 1

我が国では、近年、記録的豪雨や猛暑、台風による自然災害が増えています。その中で、あなたは、適切に防災アプリなどで情報収集するなど、気候変動や適応策に関心を持っていますか。

[どれか 1 つに○]



9 環境保全の取組や社会経済のしくみづくりについて

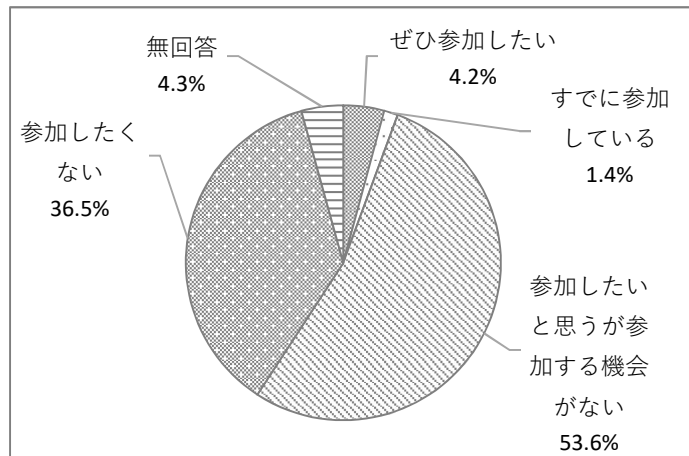
(N= 1,388)

問3 2

市が行なっている「環境学習」や「お気軽講座」に参加したいと思いますか。

[どれか1つに○]

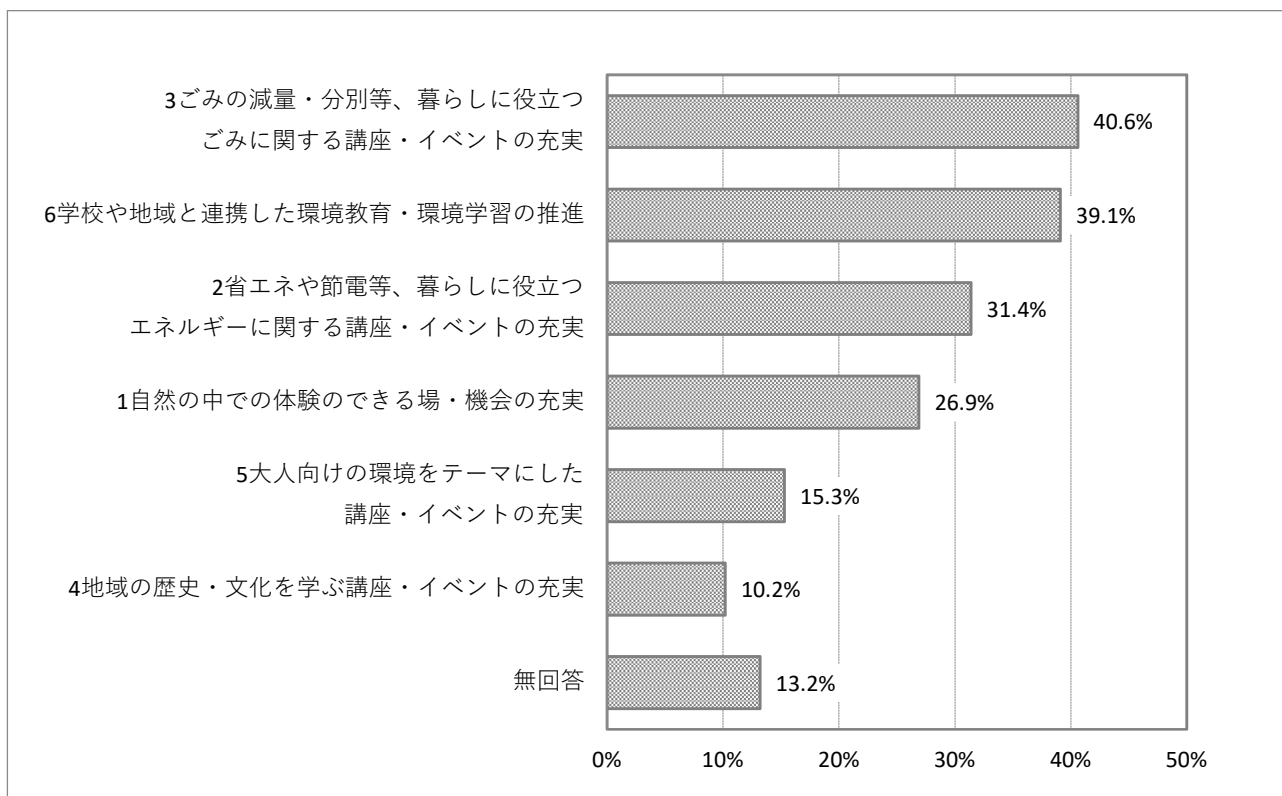
「ぜひ参加したい」(4.2%)、「すでに参加している」(1.4%)、「参加したいと思うが参加する機会がない」(53.6%)と、約6割の人が参加に前向きな意見を回答している。



問3 3 環境教育・環境学習の取組を進めていくため、市に対して、どのような施策を期待しますか。

[○は3つまで]

(N= 1,388)



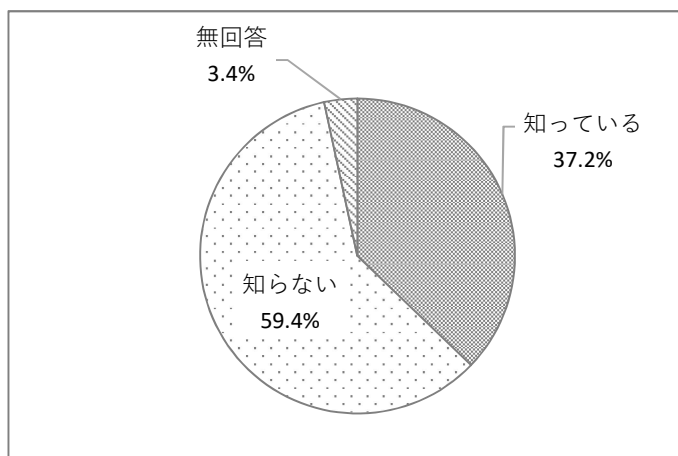
「ごみの減量・分別等、暮らしに役立つごみに関する講座・イベントの充実」が40.6%、「省エネや節電等、暮らしに役立つエネルギーに関する講座・イベントの充実」が31.4%と、暮らしに直接関連する講座やイベントへの関心が高いことがわかる。

(N= 1,388)

問3 4

あなたは、SDGs（持続可能な開発目標）に多くの環境に関するゴールやターゲットが含まれていることを知っていますか。

[どちらかに○]

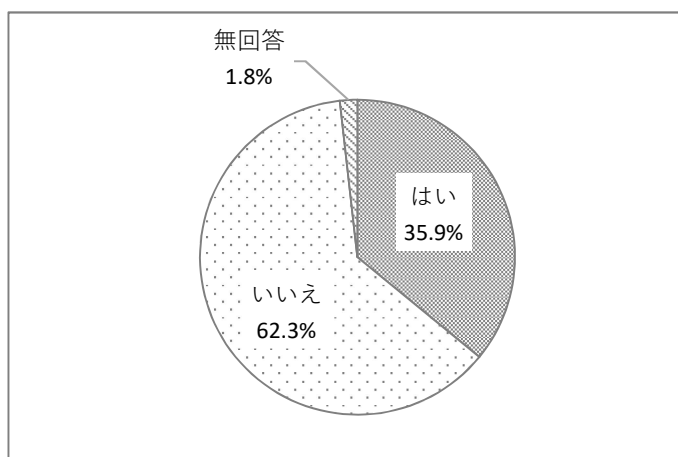


(N=825)

問3 5

問3 4で「知らない」に○を付けた方にお伺いします。学習会や講座等で学ぶ機会があれば参加したいと思いますか。

[どちらかに○]

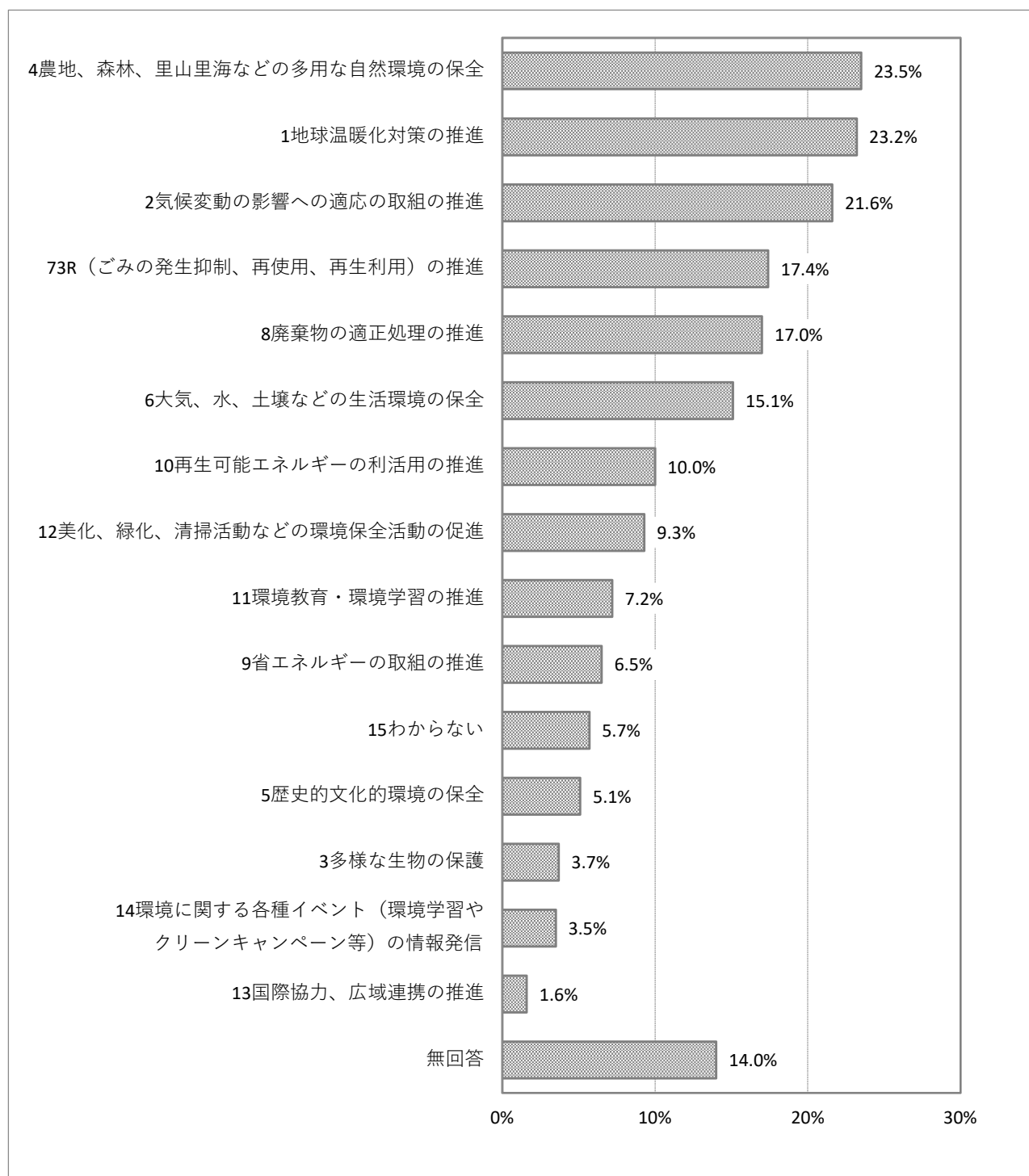


SDGs（持続可能な開発目標）の知名度について、「知っている」が37.2%に対して、「知らない」が59.4%と多かった。約6割の人には、環境に関するゴールやターゲットが含まれていることが認知されておらず、詳しい内容が理解されていないことがわかる。

学ぶ機会については、「はい（参加したい）」が35.9%に対して、「いいえ（参加したくない）」が62.3%と消極的であることがわかる。

10 環境保全の推進に対する行政への要望

問36 将来の本市の環境をより良いものとするために、市が今後特に重視すべきと考えるものはどれですか。〔〇は2つまで〕 (N= 1,388)



「農地、森林、里山里海などの多様な自然環境の保全」が23.5%、「地球温暖化対策の推進」が23.2%、「気候変動の影響への適応の取組の推進」が21.6%と回答が多く、身近な暮らしに関連する活動よりも、大きな視点で捉えた環境対策への関心が高く、重視すべきと考えられていることがわかる。